

## 【2019年度活動報告 No.5】

## パオンボンの子供達からサラマッポ！

こんにちは。

正会員メンバーの齊藤です。

8月24日に、私と現地に住んでいる母、理事の大村さん親子と兄妹、有志の方達で、ブラカン州の州都マロロス市の隣、パオンボン市というところでボランティア活動に行ってきました。

まずは食料の配布活動を行うためにイワシの缶詰、コンビーフ、パンシットカントン(フィリピンのインスタント焼きそば)、お米を購入しました。どれもフィリピンではポピュラーな食料です。

その後購入した食料を小分けにして、病気であったり、ホームレスであったりと、食料を購入する余裕がないため、いつも食べることができないという50人の子供達に配布しました。

私達が子供達に食料を配布すると、彼らは食べることができる幸せでとても喜んでいました。

彼らは私達に繰り返し「サラマッポ！」(タガログ語で「ありがとう」の意味)と言ってくれました。

「パオンボンの子供」という団体は、私達が彼らを支援した初めての日本人だったため、FAITHにとっても感謝してくれています。

私達は引き続き彼らを支援したいと思います。

